

ようこそ先輩，母校へ！
～第21回 先輩に学ぶ会～

11月20日（水） 「先輩に学ぶ会」が開かれました。この会は，東京住中会のご協力の下，東京をはじめ首都圏で活躍される本校卒業生をお招きして，現在就かれている仕事の内容とそのご活躍の様子，そしてそこに至るまでの経歴をはじめ，中学校時代の思い出など，それぞれのお立場から中学生へお話ししていただくものです。

隔年で開催され，今年で21回目を数える伝統行事の一つです。

今回の講師は，第28回卒業生 読売新聞社東京本社編集局写真部 カメラマン 岩佐 譲さんです。岩佐さんが撮影した写真は，箱根駅伝のトップ走者のゴールシーンなど紙面の一面を飾り，私たちもどこかで必ず目にしていると思います。

はじめに，岩佐さんがこれまでに撮影された写真と掲載された新聞の紹介そして撮影当時のエピソードをお話しされ，豊富な取材経験と時には危険と隣り合わせの取材であったことが伝わってまいりました。撮影の対象は，政治や事件・事故から芸能・エンタテインメント，スポーツまでと幅広く，私たちが知っている現場・人物が登場しました。

講演題「ONE MORE TIME～レンズを通して見た世界と日本～」に関わって，（撮影チャンスは一瞬・一回のことが多いですが）ONE MORE TIME【もう一度・もう一回・もう一枚】を心掛けながら，よりよい一枚（写真）を目指して撮影しているとのこと。生徒に向けて，学習においてもこの気持ちを大切に繰り返し取り組むこと。そして人との出会いにおいて相手から「もう一度会いたい」と思ってもらえるような生き方をしてほしいとメッセージを送っていました。

岩佐さん ありがとうございます。

<写真>



生徒にお話をする岩佐さん



勤務先（読売新聞社）の写真を背景に
お話しする岩佐さん